

生物チャレンジ2009 新聞

今日も目一杯楽しみましょう

昨日で実験試験も終わりましたね。残りの日程も目一杯楽しみましょう。今日は農場見学のあと、東広島キャンパスに残るA班と広島市内にある霞キャンパスへ移動するB班に分かれて広島大学の中をご案内します。A班に残る人たちは、午前中は中央図書館、両生類研究所、総合博物館の見学をして頂いた後で、最先端研究体験となります。B班の人たちは、およそ1時間程バスで霞キャンパスに移動してから最先端研究体験となります。広島大学で行われている生物学関係の研究がどのよ

うなものか、ぜひじっくりと体験してみてください。

最先端研究体験の訪問先は、生物学に関係した研究室です。総合大学である広島大学にはいくつかの生物学関連の部局がありますが、今回は総合科学部、理学部、先端物質科学研究科、生物生産学部、医学部となります。それぞれの部局で特色ある研究が進められています。それぞれ、研究に‘アツイ’先生たちが優秀な参加者たちを手ぐすね引いて待っていると思いますので、お楽しみに。

今日の予定と天気予報

8月19日(水)

農場見学

研究関連施設見学

最先端研究体験

交流会



最高気温 33℃

降水確率 0%

(天気予報は8/19 am 5:00気象庁発表)

本日の宿泊サポート

(女性)

(男性)

濱崎 佐和子 (815) 中村 陽祐 (610)

山崎 玲子 (810) 徳田 敬 (412)

足立 智香 (812) 椋田 崇生 (914)

佐々木 晶子 (915) 富川 光 (702)

(括弧内は予定の部屋番号)

二日目の写真集



この日の実験試験は、動物（コオロギなど）と生化学（電気泳動など）でした。





明るい雰囲気サイエンスカフェ



夜中の天文台

[インタビュー] 櫻井先生に聞きました

今回の生物チャレンジ2009は楽しんでもらえているでしょうか？
広島大学ではおよそ1年前から準備を始めました。その運営の準備を取り仕切った櫻井直樹先生（実行委員長）にお話を伺ってみました。

Q: 今回の生物チャレンジ、現時点で何点でしょうか？

A: 98点(櫻井先生ご自身が上手く動けないところがあったとか)

Q: 各実験試験問題についてコメントを頂けますか？

A: 植物の問題は、予想通り難しかったですね。凄く繊細な技術を要する特に手先の器用な子がいい点を取れたんじゃないかと思っています。

動物の試験、実はリハーサルのときに僕は卒倒しかけました(笑)。なかなか精巣が見つからなくて大変でした。でも昆虫が好きな子にはとてもいい問題だったんじゃないかと思っています。

生化学の実験問題はよくできているなあ、と思いました。補助に入ったTAとの連携がとてうまく行ったと思います。総合的に見て、いろいろな部分が評価できる問題だったんじゃないかと思っています。

Q: 今回の大会で、最も力を入れたところは？

A: 何とかみなさんに楽しんでもらいたいことと、公正に試験を行うことの二つです。

Q: 今年の受験生の印象はどうでしたか？

A: 何も言っていないのに、声をかけて来る元気のある子が多かったと思います。「先生、去年いましたね」という人もいましたね(去年の生物チャレンジを見学しに行っていたので)。去年と一緒に目がキラキラした子が多かったです。

Q: 自己アピールをお願いします。



プロフィール

櫻井 直樹先生

58歳

A型

大阪府出身

大阪市立大学卒

専門：植物生理学

A: 遊び人です(笑)。(編集者：きつと楽しんで研究なさっているということだろうと思われます)

Q: 受験生へ一言お願いします。

A: 広島大学をお腹いっぱい食べて行って欲しい。いろいろな先生に質問したりして楽しんで帰って下さい。

Q: 正直な今のお気持ちは？

A: ちょっと眠いです。珍しくこのところ眠れなかったんですが、実験試験が終わったので、とりあえずほっとしてよく眠れそうです。



本日の担当は、記事：和崎、インタビュー：野崎、濱崎、氏田、写真：崎本、椋田でした。